

少年センターだより



毎月1日は「少年の日」

☆育て少年心豊かにたくましく!

毎月第3日曜日は「家庭の日」

☆咲かせよう明るい会話, 家族の輪

平成 31 年 1・2 月号

(第 397 号)



2018 年も大変お世話になりました! 2019 年もどうぞよろしくお願いたします!



たくさんのご参加ありがとうございました!
～ココロねっこパレード in おおむら～

すばらしい秋晴れの下、**11月10日(土)**に「ココロねっこパレード in おおむら」を開催しました。「子供若者育成支援強調月間中のため、日程的に様々な行事と重なり、パレードへの参加者が少ないのではないだろうか」と心配いたしましたが、当日は学童クラブやボーイスカウト、ガールスカウトをはじめ各学校の先生方、市補導協や健全協の方々など子どもから大人まで幅広く参加を頂きました。総勢 **280 名** で賑やかなパレードを実施することができました! 本当にありがとうございました!



旭が丘小合唱部の美しい歌声



横断幕を先頭に市役所前出発



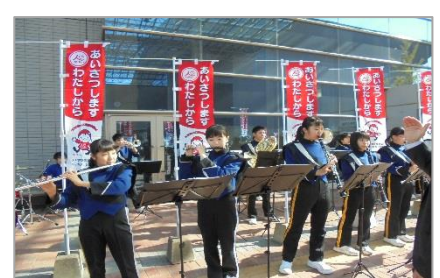
市補導協の交通指導で横断



みんな元気で広報活動



優しい目線で「にっこり」



「癒しの音楽」の西中吹奏楽部

大人の責務として～長崎県少年保護育成条例～

「ゲームセンター等への年少者の立ち入り」には制限があります。

「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律」

- 13歳未満の者は午後5時まで
- 13歳以上16歳未満の者は午後6時まで
- 保護者同伴の場合は18歳未満の者は午後10時まで



「保護者同伴」とは保護者が常に子どもの動きを把握できている状態をいいます。子どもだけゲームコーナーに残して保護者は買い物等に行く場合は、保護者同伴とは言えません！

< 連載コラム >

今年も残りわずかとなりました。ほとんどの方が、ほとんどの子どもたちが、今年の1月1日、「今年は〇〇でありますように」「今年、〇〇をしたい」「今年こそ・・・」と新鮮かつ晴れ晴れとした気持ちでスタートしたことでしょう。

そして、1年が経とうとする今、どうだったでしょうか？楽しかったことも、苦しかったことも、嬉しかったり、悲しかったりしたことも・・・、それぞれの1年だったのではないのでしょうか。

新しい年を迎えることは、昔から「おめでたいこと」とされています。そこには数え年の習慣から無事に年を越すことができたことに対する感謝とお祝いの気持ちが込められていたのだそうです。

きっと、「この1年いろんなことがあったけど、何とか一年を過ごすことができました。」「この1年をふりかえり、見つめ直し、年が替わったら、新たな気持ちでスタートしよう」という意味も込め、「新年明けまして、おめでとうございます」「本年もどうぞよろしく願いいたします」とずっと受け継がれてきたのだと思います。

- 私がイメージする寿命とは、手持ち時間をけずっていくというのとはまるで反対に、寿命というからっぽのうつわの中に、精一杯生きた一瞬一瞬を詰め込んでいくイメージです。ぼんやり時間を過ごそうが、なにかに没頭して過ごそうが、時間をどう使うかは一人ひとりの自由にゆだねられています。
- 時間というのは、ただの入れ物にすぎません。そこになにをつめこむかで、時間の中身、つまり時間の質が決まります。きみがきみらしく、いきいきと過ごせば、その時間は、まるできみにいのちをふきこまれたように生きてくるのです。

【「十歳のきみへー九十五歳のわたしから」日野原重明 著】

時間は誰も同じように流れています。しかし、その感じ方や過ごし方は人それぞれです。間もなく、「今年」が終わります。そしてまた始まる「新しい年」には、私たちそれぞれが持っている「時間」に、たくさんの「いのち」を吹き込んでいきたいものです。

< ひびK・I >



第37回大村市青少年健全育成研究大会

平成31年3月3日 13:30～16:00 大村市コミュニティセンター大会議室

- テーマ「地域ぐるみの青少年健全育成活動を求めて」
- 内容 ☆少年の意見発表（小・中学生の主張）
☆ポスターコンクール表彰式
☆アトラクション（桜中吹奏楽部の演奏）

